

## 前号からのつづき ～第2回設立準備会

12月13日、約50人の参加のもとに開催された第1回座談会では「日ごろ感じている課題」について話し合われ、12月27日の第2回設立準備会でこの課題についてワークショップで整理をしました。

このワークショップでは、課題ひとつひとつについて行政主体の問題なのか住民主体の問題なのか、また解決には経費が多くかかるのか少なくて済むのかを振り分けしました。

これにより今後地域自治協議会で取り組むべき問題の選別と予算を伴う問題についての確認ができました。



## 第2回座談会

平成20年1月17日、第2回設立準備会で整理した課題・問題をもとに生野小学校区に適した地域自治協議会の組織体系図を考えるワークショップを行いました。

今回の座談会では、課題をもとに実行部会を編成し、それにかかわる既存の各種委員やグループを考えてみました。

各班ともに3～4の実行部会にまとめ、現在行われている各種団体の活動をより発展また効率化できるよう、よく考えられていました。

この日、各班それぞれ話し合われた組織体系図を発表しあい、参加者の皆さんで今後どの組織体系図をもとに進めるかの投票も行いました。



この組織体系図をもとに次回から生野小学校区独自の地域自治協議会組織体制を考えていきます。(裏面参照)

また、実行部会については、各種団体から出席をつのり今後の活動・地域自治協議会とのかかわり等について話し合いをもつ予定です。

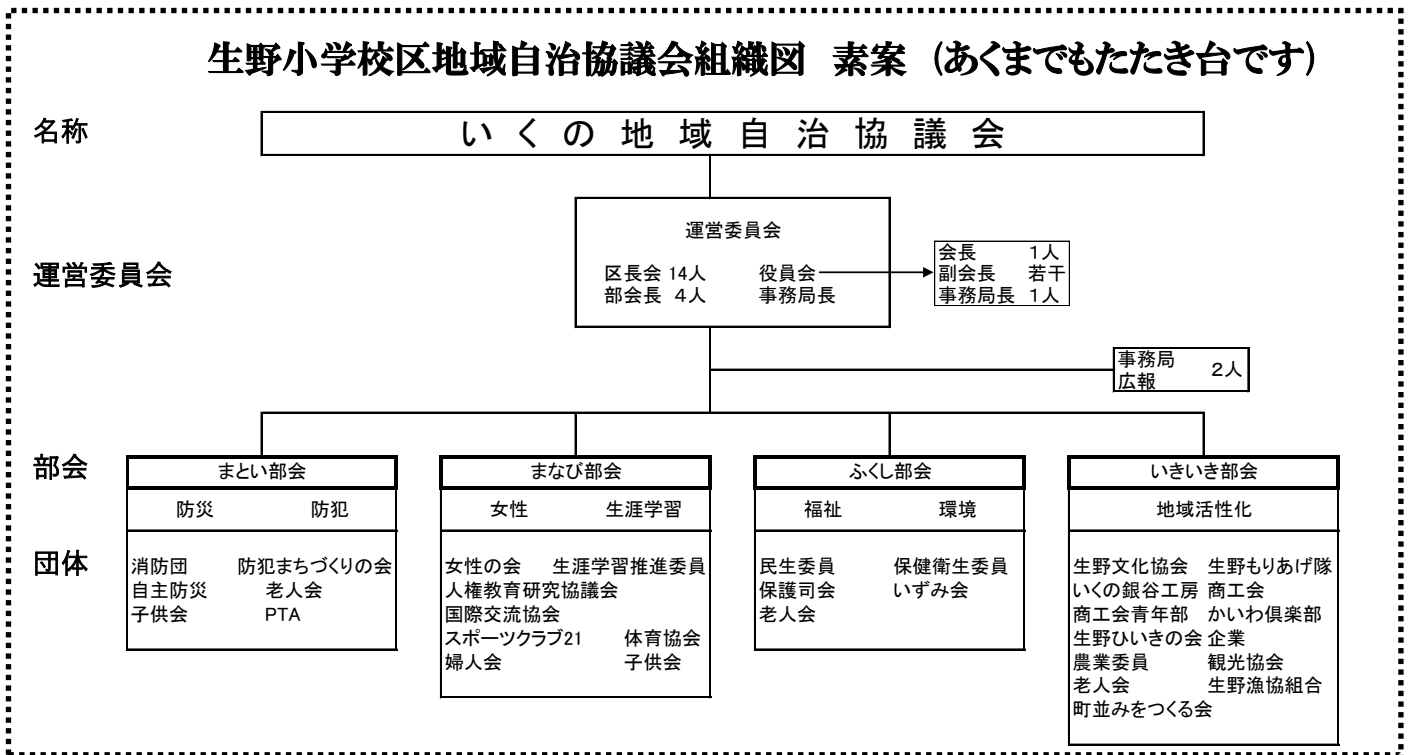


朝来市の

平成20年度予算案は総額294億円で対前年度比12%減と財政難のあおりをまともに受けています。市職員の削減や各種補助金の減額等により対処しようとしているが実態は誠に厳しく各区への補助金も平成20年度より段階的に「包括交付金」として各地域自治協へ交付されるということです。

そして市では本年9月までに各地域自治協の設立を図ることになっていると聞き、是非とも生野も協議会を立上げいく必要があります。議論をして協議会を設立する事も大事ですが、前向きな議論を展開する事によって、早期の協議会立上げに向けて皆様方の格段のご理解とご協力を切にお願いする次第です。(上田 設立準備会会長)

# 生野小学校区地域自治協議会組織図 素案 (あくまでもたたき台です)



## 生野小学校区の現在と10年後の人口動向 平成19年3月末現在の数値で試算すると……

区名	人口 (人)	世帯数	10歳以下		65歳以上		10年後の高齢化率	
			人数	%	人数	%	65歳以上	
							人数	%
生野1区	283	101	12	4.2	89	31.5	141	49.8
生野2区	505	188	56	11.1	127	25.2	211	41.8
生野3区	163	59	14	8.6	58	35.6	88	54.0
生野4区	229	87	19	8.3	80	34.9	119	52.0
生野5区	31	32	0	0.0	2	6.5	5	16.1
生野6区	696	225	49	7.0	201	28.9	301	43.3
円山	151	51	15	9.9	43	28.5	70	46.4
小田和	252	77	37	14.7	42	16.7	71	28.2
菖蒲沢	6	3	0	0.0	3	50.0	3	50.0
上生野	141	36	9	6.4	42	29.8	55	39.0
北真弓	253	96	31	12.3	72	28.5	100	39.5
南真弓	229	93	18	7.9	72	31.4	109	47.6
川尻	61	17	0	0.0	22	36.1	31	50.8
栃原	542	173	36	6.6	168	31.0	244	45.0
<b>合計</b>	<b>3,542</b>	<b>1,238</b>	<b>296</b>	<b>8.4</b>	<b>1,021</b>	<b>28.8</b>	<b>1,548</b>	<b>43.7</b>

## お知らせ

- ◎ 第4回設立準備会 3月17日
  - ◎ 中間報告会の開催 開催日は次回の通信でお知らせします。
- 発行: 生野小学校区地域自治協議会設立準備会  
 広報: 小林俊明 大城 保 小川幸夫

